



- 1 **羅針盤** お客様第一主義を軸に、挑戦・変化・大躍進の年！
- 3 今年の干支は午（馬）です。
- 4 空気の乾式工法こそ木部に最適！
- 5 躍進が考える企業の危機管理 ⑥
- 7 住宅設備を考える

羅針盤

謹賀新年

本年も宜しくお願い申し上げます。



2026 年のスローガンは

お客様第一主義を軸に、挑戦・変化・大躍進の年！

明けましておめでとうございます。代表取締役社長の笠井正行です。昨年は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。今年も変わらずのご最厚を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

昨年（2025 年）より、社内におきまして様々な新システムの導入を開始いたしました。それが本年より本格的に稼働いたします。これにより一元管理が実現し合理化が進み、無駄を省くことでより一層の効率性アップを図ります。

また北関東や埼玉県西部におけるお仕事もたくさんいただくようになり、拠点もさらに充実（栃木県小山市、埼玉県所沢市に新規設置）させてまいります。前述の新システムをフル稼働させ、お客様、お施主様に対しては、「人間にしかできない仕事」への特化をさらに進めてまいります。

もちろん現在の事業においても課題がたくさんあります。それを探しながら、日々PDCAサイクルを回し、現場で得た気づきを業務に反映させ、日々成長してまいります。

お客様のために挑戦し変化していく

そして、決して現状で満足しそこで足踏みすることなく、常にお客様のために挑戦し変化していくことを、全社員がこれまで以上に強く意識付けしております。

その挑戦と変化は、現状の認識・改善から生まれるものと、新しいものから生まれるものの2種類があります。どちらも個人の情報収集のアンテナの張り方や独自の視点から生まれるもので、挑戦する人間、変化していこうという人間にとって極めて重要な要素になります。

そうした意識改革の一助とするため、2025 年より若手社員を主体に、専門の講師をお招きして社会人基礎講座を開講しております。そこではお客様のニーズをお窥いすることをはじめ様々なご指導をいただき、さらに宿題を頂戴し、それに対して私がフィードバックをするような形で指導しております。

このような研修を通して、社員には実践力や継続力を学んでもらえたと手応えを感じている次第です。そして自走できるようになっても、私は常に伴走を継続しながら気づきを与えていかなければならないと気持ちを新たにしております。

「この人になら任せられる」という信用・信頼をいただけるように

組織としての挑戦と変化の1つに、塗装事業の内製化を推し進めることが挙げられます。これは 2026 年の大きな課題です。協力業者の皆様のご指導のもとに、社員が施工できる体制を確立する予定です。

また「地域のホームドクター」として、お施主様の家を守る基本である定期点検（2 年目、5 年目、10 年目）をもとに、これまで以上に確実な安心をお届けできるようにいたします。

さらにお施主様から窺う「新たなお悩み、お困りごと」に対しても、躍進に対応させていただけるよう、担当者の現場技術や振る舞いについて「この人になら任せられる」という信用・信頼をいただけるように指導しています。

これまで、お施主様のお悩みの1つであった排水管の詰まりや流れが悪い、溜まった汚れに対するソリューション事業が、一応の成果を収めることができました。

今年はさらにソリューション事業の幅を広げ、クロスをはじめとして汚れが目立つ部分に対する意匠性などのお悩み・お困りごとの解決や、床板だけでなく大引き、根太、束、土台やパッキン、さらにはさね鳴りや釘鳴りを含める床鳴りなどのお悩み・お困りごとを解決するため、専門的な知識の構築により一層努めてまいります。

こうした点に対応するため、2026 年度（2026 年 2 月～2027 年 1 月）中には、施工体制を整える所存です。前述のように社内体制も変革し、全社的に盤石な基盤を構築いたします。このような躍進に大いに期待していただき、新年のご挨拶とさせていただきます。改めまして今年もよろしくお願い申し上げます。

.....



今年の干支は午(馬)です。

世界の名画より『サン＝ベルナール峠を越えるボナパルト』
（ジャック＝ルイ・ダヴィッド作）

馬の絵の代表といえば、この『サン＝ベルナール峠を越えるボナパルト』でしょう。作者のジャック＝ルイ・ダヴィッドは、同じモチーフで 5 枚の絵を描いており、『アルプスを越えるナポレオン』その他の名称で呼ばれることもあります。

まさに新年を飾るにふさわしい、活気にあふれた縁起の良い絵ですが、実は今年の干支は、60 年に 1 度巡ってくる「丙午（ひのえうま）」でもあります。そして縁起担ぎの人は、「この年に生まれた女の子は嫁の貰い手がない」という迷信を信じており、現に前回の丙午年である 1966 年（昭和 41 年）の出生数は、例年に比較して少なくなっているのです。

この迷信は、江戸時代に「八百屋お七」という女性があり、恋しい男性に会いたいばかりに、その欲求不満解消のために江戸中で放火を繰り返し、その罪で火刑に処せられたことに由来します。そしてそのお七が、たまたま丙午年の生まれであったために、「丙午生まれの女性は縁起が悪い」という風評被害に発展していったのです。

今ではこんな迷信を信じる人も少なくなりました。そして子供は授かりものです。母胎に向かって「あなたは素晴らしい」などのポジティブワードをささやけば、間違いなく素晴らしい子が生まれます。躍進も同様に、ポジティブな気持ちで専門的知識と経験をフル稼働させ、お客様第一主義を徹底実行いたします。今年もよろしくお願いいたします。

.....

空気の乾式工法こそ木部に最適！



前回もご覧いただいた、2025 年 1 月 17 日に、埼玉県神社庁で実施された躍進が誇る『Air 鉋』の施工実績（施工前、施工後）です。**左写真が木板表札、中写真が玄関天上、右写真が玄関引き扉**です。もちろん汚れている方がビフォーで、きれいな方がアフターです。

『Air 鉋』は、**水や洗剤を使わずに施工し神社仏閣の美しさを取り戻すことができる**のです。これは、空気と植物性粉体を対象物に噴射し汚れや劣化層、古くなった既存の塗膜を数ミクロン単位で削り取るなどを施し、美観の再生や木材の長寿命化を目的として開発された乾式工法です（特許第 6206898 号）。植物性粉体の種類や圧力を変化させることで「**払う**」「**削る**」「**剥ぐ**」「**粗す**」の 4 役を 1 台で行うことができます。

「**払う**」は、垢や汚れを刷毛のように優しく払うことができます。強弱は無段階に調整ができるため、繊細さを要する彫刻や重要文化財にも採用されています。「**削る**」は、木材の表面を数ミクロンから数センチまで削ることができます。劣化層やカビ・木材腐朽菌の除去、浮造り加工などの意匠性に対応できます。「**剥ぐ**」は、基材を痛めることなく既存の劣化塗膜を剥離できます。複雑な形状でも短時間できれいに剥離が可能です。「**粗す**」は、水性塗料による塗装の付着強度を高めるための、木材の表面を粗すなどの下地処理（足付け作業）が行えます。

なぜ空気による乾式工法が最適なのか

多くの神社や寺院では、氏子様や檀家様がボランティアで水洗い、カビ取り剤を用いて拝殿等の壁面を洗浄しています。しかしこのやり方だとカビが発生しやすくなり、特に洗剤のすすぎが甘いと、残った洗剤が栄養素になって、余計にカビが発生しやすくなります。

しかし、水や洗剤を使わない空気による乾式工法であれば、前述の「**払う**」「**削る**」「**剥ぐ**」「**粗す**」により、カビの再発を防ぐことができます。**詳細は、躍進のホームページをご覧ください** (https://yakushin.jp/air_kanna/)。ご連絡をお待ちしております。

躍進が考える 企業の危機管理 ⑥



笠井輝夫
(株)躍進代表取締役会長

お金では買えない経営資源

経営資源に対する危機管理連載最終回となる 6 回目の今回は、時間をテーマといたします。そして、時間の最大の特徴は、他の経営資源と違いお金では買えないものです。すべての人に 1 日 24 時間が与えられますが、その中でビジネスに有効活用する手段を知っていなければ、成果の獲得に多くの影響を与え、場合によっては経営危機を招く要因になります。

仕事の断捨離を実行する

よく「時間は作るものだ」と言われますが、1 日を 25 時間、26 時間にできるわけではないので、24 時間の中で「無駄を省く」「効率性を高める」「優先順位の入れ替えをする」という 3 つを実行することで、時間は作られます。

まず「無駄を省く」ですが、自分の 1 日を振り返ると、実に無駄が多いことが分かります。もちろん心の潤いのための無駄は必要ですが、どう考えても不要である業務、特に不要な会議や書類の作成などが多く見られます。

こうしたものは迷うことなく断捨離してください。捨てるときに迷いや未練が一時的に生じるかもしれませんが、3 日も経てばきれいに忘れ、断捨離して良かったとなります。そしてこの空いたスペースに、本来やるべきことを詰め込んでいくのです。

「段取り 8 分」を実践する

次に「効率性を高める」ですが、同じ仕事でも、新人とベテランとではスピードもクオリティも全く違います。しかし新人でも、翌年、翌々年と経験を積むことで、仕事のコツを覚え、効率性が高くなっていくのは当然のことです。

特に、「段取り 8 分」と言われるように、仕事の段取りに重点を置くことで効率性が高まるだけでなく、ミスやトラブルも防げるのです。

これに関連して以前、アメリカの第 16 代大統領エイブラハム・リンカーンの「木を伐るのに 6 時間与えられたら斧を研ぐのに 4 時間を費やす」と言う言葉をご案内しております。

斧をよく研いでいないと必要以上に力を入れなければ木は伐れず、すぐに刃先が丸まってしまい研ぎ直さなくてはなりません。つまり仕事を最短で処理するには、あえて準備に大半の時間を費やす必要があり、まさに「段取り 8 分」の実践そのものなのです。

重要性を最重視する

最後に「優先順位の入替えをする」ですが、これは以前にもご案内した、アメリカの経営コンサルタントであるスティーブン・コヴィー氏のベストセラー『7 つの習慣』で示されている、自分がなすべきことのなかで、緊急ではないが重要である「第二領域」を最重視し実践している姿です。

つまり、必要とされる物事を洗い出し、重要性を最重視することで万全な準備をして、いざ仕事となった時にどうすれば最短で仕上げられるかを、結果から逆算して計画を立て実行するわけです。

このように優先順位を入れ替えるだけで、不思議と時間というものは作られていくのです。これは前述の、「無駄を省く」「効率性を高める」が自動的に行われるためで、その相乗効果で必要とされる時間は作られていきます。

時間を使う権限は本人のみ

このようにしてせっかく時間を作ったのにも拘わらず、「暇そうだな。ならこれをやってくれ」と、大切な時間を奪う上司がいますが、その時間を使う権限は本人のみにあるということを絶対に忘れないでください。

こんなことをすれば、「せっかく効率良い仕事をして別なことのために時間を作ったのに、さぼっていると思われた」と不信感を募らせることになり、「早くやれば損だから遅くやったほうが良い」となって、時間という経営資源は全く生かされなくなってしまいます。

やはり、必死に編み出した時間を使う権限は、努力した本人のみにあることを明確にしてこそ、モチベーションも維持され、経営資源としての時間が真に生かされることを肝に銘じておきましょう。

住宅設備を考える 住宅コラム

リフォームされた中古住宅市場は、変わることなく活発に動いておりますが、買い手のお客さんも目も肥えてきており、特に住宅設備の老朽化への対処について、詳細な説明を求める方が増えたようです。

特に、自宅の敷地に引き込むガス管や水道管がどれだけ傷んでいるかを明確にしているものでなければ売れないようです。

とにかくリフォームは、上物の外観、間取り、内装などが主体となります。そのためかつては、住宅設備の老朽化にはあまり気付いていないお施主様が多かったのです。

言われてみれば、人気建築バラエティ『大改造!!劇的ビフォーアフター』でも、設備の老朽化に対処したシーンは、それほどなかったように思われます。特に敷地内の古くなったガス管や水道管の交換などをしたシーンは記憶にないのです。

しかし近年では前述のように、自宅の敷地に引き込むガス管や水道管がどれだけ傷んでいるかを明確にし、きれいに交換していないものは市場価値が低くなっております。そのため、上物の下を通っている配管などは手の施しようがないので、別途のルートにガス管や水道管を設け埋設しなければならないのです。

こうした点に真っ先に目をつけたのは、1 棟売りの投資型マンション業界です。その最大の特徴は、居室を設けるわけでもないのに、地下を 3m ほど掘削し、その地下スペースに住宅設備を集中させ、数十年経過した段階で、スムーズに交換できるようにしています（縦の配管はシャフト部分でこれまでどおり行えます）。

もちろんこれは木造一戸建ての住宅でも同様に対処しなければなりません。前述のように上物の下に配管されたガス管や水道管はそのまま「埋め殺し」にして、別ルートでガス管や水道管を新設した中古住宅は、今や業界の常識となっています。

工務店様、ビルダー様も、こうした点に十分に配慮し、見た目の美しさの復元以上に、中身が大事であることを意識し、お施主様が本当に満足、感動する中古住宅の実現に邁進してください。

<div>株式会社 躍進</div> <div>本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com</div>	<div>関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン</div> <div>関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ</div>	<div>事業内容</div> <div>防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ピンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断</div>
--	---	---